

神谷中サブファミリー

施設一体型小中一貫校

北区では、神谷中サブファミリーを構成する稲田小学校・神谷小学校・神谷中学校による、 施設一体型小中一貫校を建設する予定です。

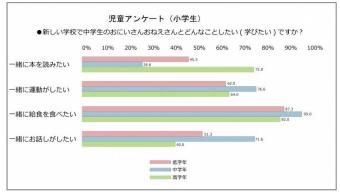
この改築レターは、『新築基本設計ワークショップ』の内容等をお知らせするものです。 第3回『新築基本設計ワークショップ』を11月13日(火)に神谷ふれあい館にて開催しました。

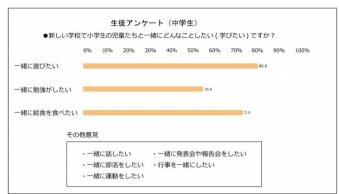
第3回「新築基本設計ワークショップ」の概要

アンケートの集計結果報告

第2回から第3回ワークショップまでの期間で稲田小学校・神谷小学校・神谷中学校の 全校児童・生徒・保護者・教職員の皆さんに施設一体型小中一貫校の計画に向けたアンケートを 開催しました。ここでは集計結果の一部を紹介させていただきます。

なお、集計結果全文については、北区ホームページにてご覧いただけます。





アンケート(教職員・保護者) 新校舎建設にあたり、特に大切にしたいと思う項目を、大切と思う順に記入ください。 児童生徒がのびのびと遊べる校庭や体育館 1位 4位 体格差のある小学生と中学生の共同生活をサポートする為の工夫がある 3位 2位 1位 防犯性や防災性に優れた安全・安心な施設 4位 3位 児童・生徒が個性を活かし、自ら学び、発表できる空間の整備 5位 6位 6位 児童生徒たちの居場所となる大小さまざまな空間の整備 ユニバーサルデザインに配慮する等、みんなが使いやすい環境 地域の方々が立ち寄りやすい、開かれた施設 8位 9位 9位 学校・地域の歴史や思いでを伝えていく工夫 7位 自然エネルギーの利用等、地域環境に配慮した施設 10位

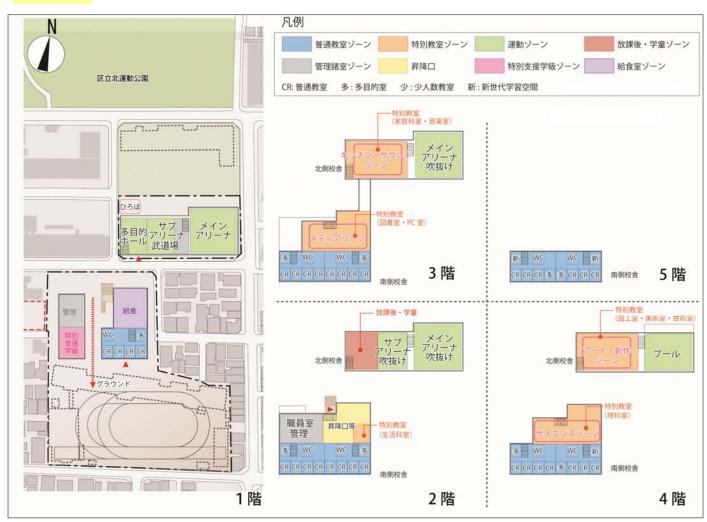
順位	保護者	教職員
1位	小中学生が交流できる空間	広い共用の多目的スペース
2位	広い校庭・体育館	多種多様な空間(様々な居場所)の図書館
3位	多種多様な空間 (様々な居場所)の図書館	ホール
4位	共用のランチルーム	多機能のブール
5位	作品展示のできるギャラリー空間	共用のランチルーム
6位	ビオトープ(日本庭園)	多様な児童・生徒に対応できる指導室 (6 位 ~10 位同率)
7位	地域開放できる空間	大きな広場 (6 位 ~10 位同率)
8位	見通しの良い教室 (8 位 ~10 位同率)	作品展示のできるギャラリー空間(6位~10位同率)
9位	共用の自習スペース (8 位 ~10 位同率)	読み聞かせスペース (6 位 ~10 位同率)
10 位	武道場 (8 位~10 位同率)	共用の自習スペース (6 位 ~10 位同率)

検討事項① 施設の配置を考えよう!!

前回の検討事項でいただいた意見をもとに、事務局で建物の 各配置案を比較し、最適と思われる平面プランを提案しました。 平面プランについて、「よいところ」と「気になるところ」を 模型と表を用いて、3 班体制で検討し、発表しました。



計画案



主な意見

学習環境

- 南側校舎の東側に特別教室 ゾーンがあるのは北側校舎 との関係からも問題ない。
- 普通教室の学年配置の構成 は今後の検討が必要。
- 吹抜けや光を取り込んで明るい空間にしたい。

動線計画

- 学校の正門は立派な顔づくりをしてほしい。
- メディアセンターと北側校舎 に向かう動線の区画が必要。
- グラウンドに抜ける通路は明るい場所になるように。

近隣配慮 • 防災

- 災害時に普通教室ゾーンからグラウンドへ円滑に避難できる動線が必要。
- 最大限近隣配慮がされている計画になっている。
- ・ 避難を考慮し、昇降口は人数に 対応した広さにしてほしい。

検討事項② 整備コンセプトを考えよう!!



新築計画を進めるにあたり「整備コンセプト」を検討しました。

第 1 回ワークショップにて行った「大切にしたいこと」について、検討委員の皆様からいただいた 意見から共通のキーワードを抽出し、事務局で 4 つの整備コンセプトを提案し、それに対する意見 や検討委員の皆様からもコンセプト案を提案いただき、発表しました。

整備コンセプトを考えましょう

事務局で抽出したキーワード 育む 成長 育てる ゆとり ぬくもり のびのび 自然 緑豊か 学ぶ 継承 地域 知 文化 交流 共に つながる 集まる

事務局からの提案整備コンセプト

- まちの文化をつなぐ「学びの杜」
- ・未来ファクトリーを中心とした「学びの杜」
- ・知と交流から創出する「学びのランドスケープ」
- ・未来へつなぐ「9 つの輪」

提案いただいた整備コンセプト

- ・地域の「ランドマーク」となる学びの杜
- ・交流の場と学びの森
- ・伝統と継承で緑豊かな学びの舎
- ・ともに学び、ぬくもり溢れる学校

提案いただいたキーワード・意見

- ・和→調和・和み・地域との和・子ども達の和・安心感 柔らかさをデザインに反映できるのでないか
- ・三校の校歌からキーワードを導き出せないか
- ・公園の記憶を残せるよう「森」「緑豊か」といった自然を 創出するキーワードを残したい
- ・新しい文化の発信を創出するような言葉があると良い
- ・地域との懸け橋







~次回のワークショップのご案内~

日時 平成30年11月27日(火)

午後7時から(2時間程度)

場所 神谷ふれあい館 第一ホール (神谷区民センター内)

傍聴 受付は午後6時30分から開始いたします。

このワークショップは 傍聴が可能です。傍聴を希望 される方は、当日、直接 会場までお越しください。

過去のワークショップの資料等については、以下の北区ホームページで紹介しています。

●北区ホームページ「施設一体型小中一貫校の改築」 ホーム>子育で・教育>小・中学校>学校の改築・改修 >施設一体型小中一貫校新築基本設計ワークショップ

~問い合わせ先~

教育振興部 学校改築施設管理課 電話 3908-9277 FAX 3910-6885



※平成30年11月26日より、FAX番号が変更となりました。